

● 女子バレーボール部キャプテン 城西 風花

郡総体がなくなり残念な気持ちもありましたが、交流会という形で最後に試合ができるのはとても嬉しく思います。交流会まで残りわずかですが、日頃から自分たちにできる頑張りを積み重ねていこうと思います。特に、声を出すことに重点を置きます。技術面ももちろん大切ですが、部活を盛り上げるには声がいちばん大切だと思います。2、3年生もまだまだですが、1年生を引っ張っていけるようにします。楽しかったと思えるような試合にするために、練習時間を大切に、チーム一丸となって頑張ります。



● 女子ソフトテニス部キャプテン 白野 心愛

郡総体がなくなって悔しい気持ちでいっぱいですが、交流会で勝ち、悔いの残らないようにしたいです。そのために、普段からあいさつ、返事を当たり前にし、物を大切にするなど礼儀やマナーを守り、残り少ない練習を一日一日大切にしていきたいです。先生方や仲間への感謝の気持ちも忘れずに、これまでずっと大切にしてきた声出しをして、盛り上げて楽しく部活をしたいです。今できることを精一杯頑張っていて、悔いなく楽しかったと心から思えるようにしたいです。



小中一貫教育にむけて②

小中一貫教育にむけて、「学力の向上」と「Uターンにつなげるふるさと教育の充実」に重点をおいて、児童・生徒が学習する教育過程、児童・生徒の結びつきを強める学校行事などについて検討を進めています。現在、学校の教員と教育課スタッフが一丸となり、西ノ島の子どもに9年間を通してつきたい力を中心に議論しています。

「学力の向上」では、算数・数学科、国語科において、どんな力を付けていくのか明確にしながら、9年間を見通した指導計画を立てていきます。「Uターンにつなげるふるさと教育の充実」では、ふるさと教育の中核となる総合的な学習の時間について見直していきます。ふるさと西ノ島に愛着を持つことだけでなく、ふるさとについて学び、学んだことを表現し、表現したことを行動に移し、地域貢献できるような教育課程の検討を進めます。西ノ島小中学校の生徒にとって、学びの多い「ふるさと西ノ島」となるよう町民の皆様のご協力をよろしくお願いします。

学校での取組

小中一貫教育に向けて昨年度より小中連携部会を組織しています。小・中の教職員が5つの部会に分かれて児童・生徒の9年間を通して取り組みが途切れず、より良い成長につながる活動を考え実践しています。その中で生徒指導部会の取り組みを紹介します。生徒指導部会では「あいさつ」の充実を柱に活動しています。キーワードは「誰にでも」です。中学校卒業時には「誰にでも、時と場に応じたあいさつができる」生徒を目指します。

毎朝、校門に中学校生徒会役員、小中教職員が立ち、率先してあいさつをしています。そして、児童会・生徒会とも連携し主体的に児童・生徒が活動できるように支援しています。保護者・地域の皆様も子ども達が誰にでもあいさつができるよう温かな応援をお願いします。

- 文責：小学校教頭 加多 -

隠岐郡総体中止

若い頃、私の1年は隠岐大会（隠岐郡総体）の明くる日から始まり、次の年の隠岐大会の日に終わりました。1年間かけて子どもたちと共に汗して涙した成果が隠岐大会であられるのです。

本校では部活動で勝つことだけを目指すのではなく、活力、社会性（礼儀、感謝）、協調性（協力、役割）を養い、「心」と「体」のパワーアップを図っています。その成果があらわれる大切な隠岐大会が中止となりました。5月15日にそのことを全校生徒に話しました。涙ぐみながら私の話を真剣に聞いてくれた3年生。その後のミーティングでも下級生に自分たちの想いを語り、前を向いて頑張っている3年生を誇りに思います。

隠岐大会に代わる「交流会」は6月下旬に行われます。そこで部活動にけじめをつけようと頑張っている3年生をみんなで精一杯応援したいと思います。

- 校長 増本邦雄 -

● 男子バスケットボール部キャプテン 平木 海

僕は、郡総体・県総体がないと聞いたとき、とても悔しくなりました。最後に全員でどこまでいけるか試したかったなあと思います。いろいろな思いがありますが、気持ちを切り替えて次の世代を担う1、2年生にたくさんのことを教え、伝えていこうと今は思っています。そして、残り約1ヶ月で素晴らしいチームとなり、交流会に臨みたいと思います。悔いの残らないようチーム全員で協力し、楽しみながら自分もチームも高めていきます。



● 男子ソフトテニス部キャプテン 富谷 直生

僕は、郡総体がなくなってとても悲しいです。しかし、交流会があるのはとても嬉しいです。このような機会があることに感謝して練習したいと思います。

僕は、キャプテンとしてチーム全体をよく見て、注意すべきところは注意し、よいところはしっかり褒めて、自分が率先してチームを盛り上げるようにしたいです。そして、引退の時には、テニス部に入って良かったと思えるように、部員全員で協力し、最高のチームになるように頑張ります。

